

第 8 章 資料編

8.1 工事の時間帯に関する資料
8.1.1 作業日報の例

作業日報

別紙 2 No. 7

2025 年 3 月 25 日

工事実施箇所：送建 C 県域 送変電建設 センター支社 広域工事 グループ

請負工事件名：東清水線新設工事（2工区）

請負工事会社： 現場代理人 安全担当

作業箇所	2025年3月25日 (火) 作業時間 8時00分～17時00分	管理体制				施工体制					クレーン 重機 (台)	2025年3月24日 (月) 作業実績
		理 現 場 人 代	ス タ 技 術 フ	ス タ 用 地 フ	ス タ フ	土 工	送 電 土 工	杭 工	組 立 工	電 工		
No.25 【荻野工業】 仮設工事	・資材運搬 ・鋼材敷設		1			6						・休工
No.30 【中林建設】 基礎工事	・柱体コンクリート打設 (b, d脚)		2				8				5	・L2コンクリート打設【c脚】 ・柱体コンクリート打設準備 ・柱体部配筋検査【社内検査】 実施 実施 実施
No.32 【東京鉄塔工事】 組立工事	・クライミングクレーン解体 ・塔内組立 ・付属品取付		2						9		3	・断金取付 ・クライミングクレーン解体 100% 70%

8.1.2 施工計画書並びに安全環境対策書の抜粋

(6) 地域への配慮事項

- ① 工事車両により一般道が泥等で汚れた際は直ちに清掃し、周囲環境に努める。
- ② 作業時間は原則として 8時00分 ～ 17時00分 とする。ただし、工程上やむをえない場合は、関連箇所との協議により休日の作業を行う。

8.2 建設機器の点検に関する資料

8.2.1 機械・工具類 始業時点検 総括表の例

機械・工具類 始業時点検 総括表

工事件名: 東清水線新設工事(2工区)

施工班名:

鉄塔番号: No.33

〇印: 毎月1回定期点検日

確認

現場代理人

安全担当

技術担当

技術員

No.	機械・工具名	型式・使用・機番 (No.)	点検者	2025 年 2 月																										備考 (日付・要修理箇所等を記入)						
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1	2	3		
				土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
1	球状ワイヤ		✓						✓	✓				✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓					
2	ミッドグレン	HS-36							✓	✓				✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓					
3	ワイミッドグレン	CT-36							✓	✓				✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓					
4	索道								✓	✓				✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓					
5	発電機								✓	✓				✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓					
6	ミッドグレン	FG-20	✓						✓					✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓					
7	ワイミッドグレン	4T22-7	✓						✓					✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓					
8	キローワットロープ								✓					✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓					
9	ベルトスリング								✓					✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓					
10	バックホー																												✓	✓						
点検者: 運転責任者、有資格者等			総括者 確認者																																	
総括者: 作業班長、作業責任者 確認者: 社員																																				
※各機械工具の点検項目を点検の上、結果を記載する。																																				
※点検箇所が、全て良好な場合は“レ”、要修理箇所がある場合は、“×”を記入し、備考欄に日付、内容を明記する。																																				

8.3 運行時間の分散化等に関する資料

8.3.1 施工計画書並びに安全環境対策書の抜粋

7. 重点地域環境対策

(3) 環境対策

- ① 工事箇所、資材置場等は常に整理整頓に努め、地域環境衛生について十分に配慮する。
- ② 工事用車両が集中しないよう運行時間の分散化に努める。
- ③ 道路交通法等を遵守し、一般車両の通行の安全を確保するとともに、工事車両が集中しないよう運行時間を考慮し安全に走行する。
- ④ 車両運転にあたっては、急発進や急停止は避ける等エコドライブを推進する。
- ⑤ 不要な建設機械の運転は避ける。
- ⑥ 工事用地は、無断使用とならないよう事前に範囲を確認するとともに、鉄塔・運搬等の工事用地においては不要な伐採はせず必要最小限の範囲を定め実施する。
- ⑦ 工事用道路や工事に使用する建設機械等の設置においては、土地の改変面積および発生土など必要最低限とし、最小化となるよう設置する。
- ⑧ 工事用地には、区画柵を設けて第三者の立ち入りを防止する。
- ⑨ 生コン車のシュート等に残ったコンクリートの清掃は、バケツを用意して行い洗水はプラントへ持ち帰る。また、鉄塔敷内にバケツ洗浄、ポンプ車圧送時の配管内のコンクリートの処理場を1箇所に決め、その場所にて洗浄、生コン集積を行う。
※ 洗浄場には、シートを敷き生コン洗水の浸透防止対策を行う。
- ⑩ ヘリコプターを使用する工事にあたっては、最小限の稼働時間となるよう計画し実施する。
- ⑪ 工事使用燃料の保管は、指定保管場所を区画し行う。保管箇所はシート等を敷き燃料の流出防止に努める。また発電機、コンプレッサの給油口も同様に流出防止を施す。
- ⑫ 作業終了時など現場を離れる際は、防護柵を確実に閉鎖する。また、現場内に不要な資機材は置かない。
- ⑬ 飲料物や弁当等は、各個人で管理して安易に工事用地内に放置したり捨てたりしない。また、現場で出たゴミ(飛散しやすい物)は分別を行い、その都度持ち帰り、処分する。
- ⑭ 希少動植物の保護
 - ・ No.25～No.28、No.33～No.38鉄塔は、工事制約(猛禽類および両生類保全措置)があるため、協議結果を基に工事を実施する。
 - ・ 鉄塔工事用地内に希少植物の生育が確認されているため、工事着手前にマーキング・移植を行う。
(東京電力パワーグリッド㈱にて対応)

8.4 発生土の管理に関する資料

8.4.1 作業日報の例

作業日報

別紙2 No.7

2024年10月22日

工事実施箇所：送建C 県域 送電電建設 センター支社 広域工事 グループ

請負工事件名：東清水線新設工事（2工区）

請負工事会社： 現場代理人 安全担当

作業箇所	2024年10月21日（月）	管理体制				施工体制					クレーン重機（台）	2024年10月19日（土） 作業実績	
		現場 人代	監視 人	監視 人	監視 人	土 工	送 電 土 工	新 工	組 立 工	電 工			
No.29 【東京鉄塔工 事】 組立工事	・小物付け ・本締め ・資機材運搬		1		1				9		4	・資機材運搬 ・クライミングクレーン解体	実施 実施
No.33, No.36 【板倉工業】 基礎工事	No.36 ・掘削【b, c】 ・丁張工 ・残土搬出		1				7				5	No.33 ・資機材運搬 No.36 ・グラウト工	実施 実施
No.31 【中林建設】 基礎工事	・グラウト工 ・資機材運搬		1				11				3	・貫入試験 ・残土搬出 ・資機材運搬	実施 実施 実施
No.30～No.32 No.34～No.35 【中林建設】 仮設工事	No.30～No.32 ・コンクリートガラ撤去 ・アスカーブ No.34～No.35 ・林道補修		1				4				3	No.34～No.35 ・林道補修	実施
No.35 【東京鉄塔工 事】 基礎工事	・掘削（b, c, d脚） ・残土搬出		1				9				4	・掘削 a脚 9.9m/10.9m b脚 7.7m/10.0m c脚 7.8m/10.0m d脚 9.5m/10.9m ・残土搬出	実施 実施 実施 実施
No.34 【中林建設】 基礎工事	・掘削（a, d脚） ・グラウト工【b, c脚】		1				8				3	・掘削 a脚 7.0m/9.9m b脚 6.0m/9.9m c脚 6.0m/9.9m d脚 6.0m/9.9m	実施 実施 実施 実施

8.5 移植地の毎木・活力度調査結果（移植時）

每木・活力度調査票

調査場所：移植地①

調査日：2022.12.2

[illegible]

注1) 樹高区分は、コドラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地②

調査日：2022.11.24

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地③

調査日：2022.12.2

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地④

調査日：2022.11.24

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：旧) 移植地⑤

調査日：2022.11.25

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑤

調査日：2024.8.3

[illegible]

注1) 樹高区分は、コドラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑦

調査日：2023.9.7

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑧a

調査日：2023.9.6

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑧b

調査日：2023.9.6

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑨

調査日：2022.12.1

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。
注2) ①樹勢、②樹形、③枝の伸長量、④枝葉の密度、⑤葉形、⑥葉の大きさ、⑦葉色、⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑩

調査日：2022.12.1

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑪

調査日：2023.9.5

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑫

調査日：2023.9.6

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑬

調査日：2023.9.6

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑭

調査日：2023.9.8

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑮

調査日：2022.12.15

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑬

調査日：2022.12.5

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

每木・活力度調査票

調査場所：移植地⑬

調査日：2022.15.5

[illegible]

注1) 樹高区分は、コードラートごとの階層を確認して状況に応じて区分した。

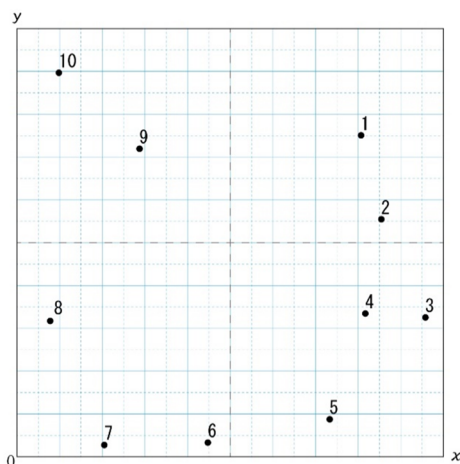
注2) ①樹勢, ②樹形, ③枝の伸長量, ④枝葉の密度, ⑤葉形, ⑥葉の大きさ, ⑦葉色, ⑧ネクロシス

植生調査票

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(出現種数) 32 種

(H2)
~



調査日：2022.12.2

階層	D・S	種 名	階層	D・S	種 名
I	3・2	スキ°			
	2・1	ヒノキ			
	+	ヒメノキシノフ°			
IV	4・3	スケ° 属sp.			
	+	ヤマミズ°			
	+	ヒメウワハ° ミソウ			
	+	マツカセ° ツウ			
	+	アカカ° シ			
	+	サワハコヘ°			
	+	シモハ° シラ			
	+	ミズ° キ			
	+	ノキシノフ°			
	+	ツルマサキ			
	+	イワカ° ラミ			
	+	ムラサキシキフ°			
	+	ヘ° ニシュラン			
	+	ヤマシ° ノホトキ° ス			
	+	テイカカス° ラ			
	+	ヤマシ° オウ			
	+	ハリカ° ネラヒ°			
	+	キッコウハク° マ			
	+	シケシタ°			
	+	ヤマク° リ			
	+	コミヤマスミレ			
	+	モミシ° イチコ°			
	+	ヤブ° ムラサキ			
	+	タチツボ° スミレ			
	+	ヒナスミレ			
	+	スズ° タケ			
	+	リョウフ°			
	+	コサシ° サイ			
	+	エコ° ノキ			

[illegible]

8-23

植生調査票

調査地： 移植地②

(地 形) 山頂：尾根：斜面：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性 (褐森)・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩層

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強・中・弱

(傾斜方向) S50W

(日 当) 陽・中陰・陰

(傾斜度) 33°

(土 濕) 乾·適·濕·過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海拔) 560 m

(出現種数) 30 種

(階 層) (優 占 種) (高さm) (植被率%)

I 高木層(T1)	ヒノキ	17 ~ 19	90
-----------	-----	---------	----

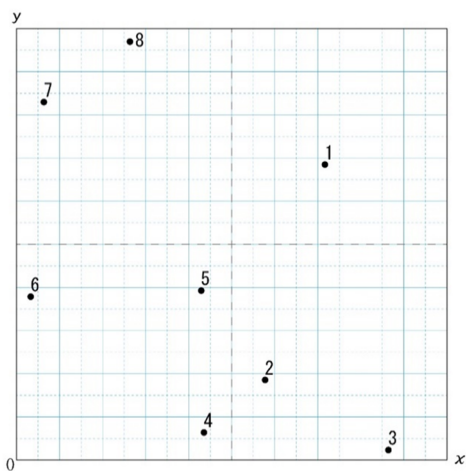
II 亜高木層(T2) ~

III 低木層(S1) ~

(S2) $\sim$

IV 草本層(H1) なし	～ 0.1	<1
---------------	-------	----

(H2) $\sim$



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日：2022.11.24

階層	D・S	種 名	階層	D・S	種 名
I	5・5	ヒノキ			
	+	ノキシノブ			
IV	+	コミヤマスミレ			
	+	ヤマシ [°] オウ			
	+	ミツマタ			
	+	ノササゲ [°]			
	+	ミソ [°] シタ [°]			
	+	ヒノキ			
	+	スキ [°]			
	+	ヤマク [°] リ			
	+	テイカカス [°] ラ			
	+	マツカセ [°] ソウ			
	+	ヤワラシタ [°]			
	+	ハリカ [°] ネワラヒ [°]			
	+	ヤブ [°] ムラサキ			
	+	ヒサカキ			
	+	イスワラヒ [°]			
	+	コアカリ			
	+	スズ [°] タケ			
	+	アカカ [°] シ			
	+	イノテ [°] sp.			
	+	ランヨウアオイ			
	+	アオツツ [°] ラフシ [°]			
	+	ヤマホトトギ [°] ス			
	+	ヘ [°] ニシタ [°]			
	+	イヌシタ [°]			
	+	ノキシノブ			
	+	アオミス [°]			
	+	オクマワラヒ [°]			
	+	モミ			
	+	スケ [°] 属sp.			
	+	ナカ [°] ハ [°] ノイタチシタ [°]			

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地③

(地 形) 山頂：尾根・斜面：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩層

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強 中 弱

(傾斜方向) N61W

(日 当) 陽 中陰, 陰

(傾斜度) 15°

(土 濕) 乾・適・濕・過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海拔) 901 m

(出現種数) 14 種

(階 層) (優 占 種) (高さm) (植被率%)

I 高木層(T1)	ヒノキ	19 ~ 22	65
-----------	-----	---------	----

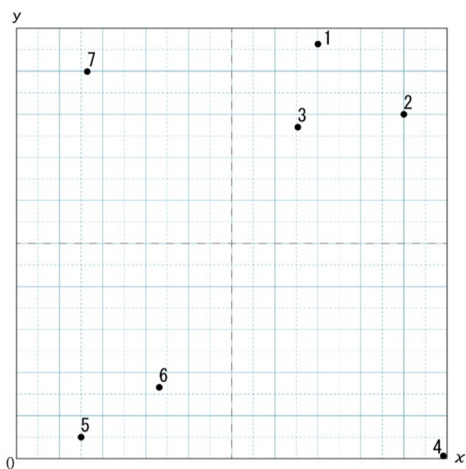
II 亜高木層(T2)	ヒノキ	11 ~ 12	<10
-------------	-----	---------	-----

III 低木層(S1) ~

(S2)
 $\sim$

IV 草本層(HI) なし ~ 0.5 <1

(H2)
~



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2022.12.2

[illegible]

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地④

(地 形) 山頂：尾根：(斜面)：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強・中 弱

(傾斜方向) N22W

(日 当) 陽・中陰 (陰)

(傾斜度) 8°

(土 濕) 乾·適·濕·過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海拔) 480 m

(出現種数) 40 種

(階 層) (優 占 種) (高さm) (植被率%)

I 高木層(T1)	ヒノキ	14 ~ 19	80
-----------	-----	---------	----

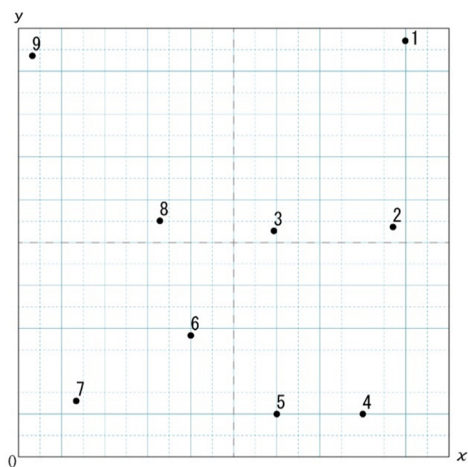
II 亜高木層(T2) ~

III 低木層(S1) ~

(S2) $\sim$

IV 草本層(H1) なし	～ 0.8	<5
---------------	-------	----

(H2) $\sim$



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2022.11.24

階層	D・S	種 名	階層	D・S	種 名
I	4・4	ヒノキ	IV	+	シロヨメナ
	1・1	スキ		+	ヒサカキ
	1・1	ミズキ		+	スズタケ
				+	ホトタンツル
				+	コチチミササ
IV	+	シロタモ		+	タンサワウマノスダクサ
	+	ヤマウケイソク		+	スキ
	+	ヤブムササキ		+	ヒノキ
	+	マツカゼソウ		+	トウケシハ
	+	ツルマサキ			
	+	ヤマミズ			
	+	シユウモンシタ			
	+	ヨコレネコノメ			
	+	ナツクミ			
	+	アマチャツル			
	+	ハナネコノメ			
	+	ツルシロカネソウ			
	+	スケ属sp.			
	+	ヒメウラボミソウ			
	+	ヤマシオウ			
	+	イソカヤ			
	+	イワカラミ			
	+	マメツタ			
	+	タニタデ			
	+	クサキ			
	+	シソ科			
	+	クロモジ			
	+	ハシコシタ			
	+	イロハモミジ			
	+	ヤブニッケイ			
	+	テイカカズラ			
	+	ミヤマタ			
	+	サルトリイバラ			
	+	フユハナワラビ			
	+	タチツボスミレ			

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑤

(地 形) 山頂：尾根 (斜面)：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強・中・弱

(傾斜方向) N12W

(日 当) 陽・中陰 陰

(傾斜度) 26°

(土 濕) 乾·適·濕·過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海 拔)	640	m
-------	-----	---

(出現種数)	27	種
--------	----	---

(階 層) (優 占 種) (高さm) (植被率%)

I 高木層(T1)	ヒノキ	18 ~ 21	90
-----------	-----	---------	----

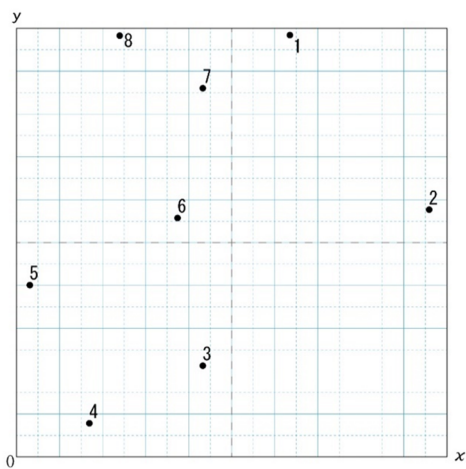
II 亜高木層(T2) ~

III 低木層(S1) ~

(S2)
 $\sim$

IV 草本層(H1)	ヒメウワバミソウ	～ 0.5	<5
------------	----------	-------	----

(H2)
~



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2022.11.25

[illegible]

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑤再移植

(地 形) 山頂：尾根：斜面：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強 中 弱

(傾斜方向) N22W

(日 当) 陽 中陰・陰

(傾斜度)

(土 濕) 乾·適·濕·過濕

(北緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 経)

(海拔) 630 m

(出現種数)	27	種
--------	----	---

(階 層) (優 占 種) (高さm) (植被率%)

I 高木層(T1)	ヒノキ	16 ~ 20	80
-----------	-----	---------	----

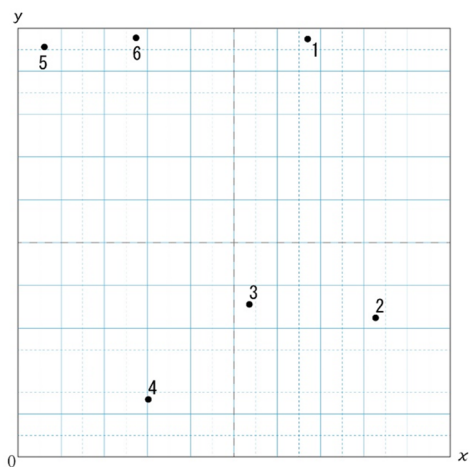
II 亜高木層 (T2) ~

III 低木層(S1) アセビ	1 ~ 1.5	<5
-----------------	---------	----

(S2)
 $\sim$

IV 草本層(H1) トウゲシバ ~ 1 <10

(H2)
~



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2023. 8. 3

階層	D・S	種 名	階層	D・S	種 名
I	3・3	ヒノキ	IV	+	テイカカス ^ラ
	1・1	スキ [°]			ツタ
	+	ノキシノブ [°]			ヒメウワハ ^ミ ソウ
					カヤ
					ハリカ [°] ネワラヒ [°]
III	+・2	アセビ [°]			ノササケ [°]
	+	シロタ [°] モ			ノブ [°] ト [°] ウ
					タチト [°] コロ
					スス [°] タケ
					ツツ [°] ラフシ [°]
IV	1・2	トウケ [°] シハ [°]			サンショウ
	+・2	キッコウハク [°] マ			コチチ [°] ミサ [°] サ
	+・2	ヒナスミレ			ミツマタ
	+	マツカセ [°] ソウ			ツルク [°] ミ
	+	カンアオイ属sp.			ヘ [°] ニシュスラン
	+	ツルマサキ			モミシ [°] イチコ [°]
	+	イワカ [°] ラミ			ザルトリイハ [°] ラ
	+	スケ [°] 属sp.			ヘ [°] ニハ [°] ナボ [°] ロキ [°] ク
	+	ヤマボトキ [°] ス			アカシテ [°]
	+	ミツハ [°] アケビ [°]			シラカシ
	+	カラスサ [°] ンショウ			イロハモシ [°]
	+	ヒノキ			
	+	スキ [°]			
	+	ホウチャクソウ			
	+	ヤブ [°] ムラサキ			
	+	タチツボ [°] スミレ			
	+	アセビ [°]			
	+	イイギ [°] リ			
	+	ヒトリシズ [°] カ			
	+	ヤマク [°] リ			
	+	コナスビ [°]			
	+	ニカ [°] イチコ [°]			
	+	キフ [°] シ			
	+	タラノキ			
	+	タケニク [°] サ			

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑦

(地 形) 山頂：尾根：斜面：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩層

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強 ● 中 ● 弱

(傾斜方向) NW

(日 当) 陽・中陰・陰

(傾斜度) 26°

(土 濕) 乾·適·濕·過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海 拔)	442	m
-------	-----	---

(出現種数) 47 種

(階 層)	(優 占 種)	(高さm)	(植被率%)
上層	クサキ	10.0	85
中層	クサキ	5.0	75
下層	クサキ	2.0	65
地被層	クサキ	0.5	55

I 高木層(T1) ヒノキ	18 ~ 20	80
---------------	---------	----

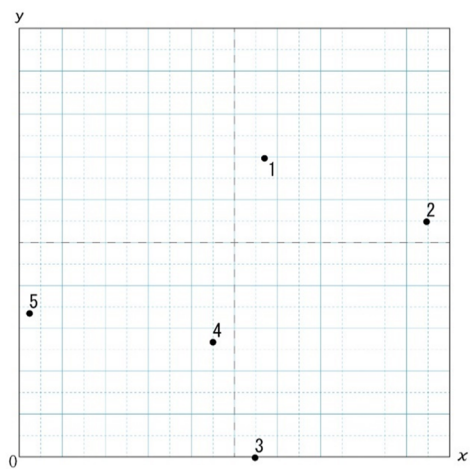
II 亜高木層(T2) ~

III 低木層(S1) ~

(S2) $\sim$

IV 草本層(H1) ハリガネワラビ	0	~	1	10
--------------------	---	---	---	----

(H2) $\sim$



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2023.9.7

階層	D・S	種 名	階層	D・S	種 名
I	4・4	ヒノキ	IV	+	シゾsp.
				+	シラカシ
				+	ミツハ°アケビ°
				+	オオハ°チト°メ
				+	ド°クダ°ミ
IV	1・2	ハリカ°ネワラビ°		+	ヒメキンミズ°ヒキ
	+・2	コチチ°ミサ°サ		+	ヒナスミレ
	+・2	マツカゼ°ソウ		+	テンナンショウsp.
	+・2	ホリハ°トウゲ°シハ°		+	フモトシケシタ°
	+	ベ°ニシタ°		+	アカシテ°
	+	ヤフ°ムラサキ		+	クロモシ°
	+	タチツボ°スミレ		+	ヤマミズ°
	+	テイカカス°ラ		+	マツサ°カシタ°
	+	ヤワラシタ°		+	クサキ°
	+	キッコウハク°マ		+	コシアブ°ラ
	+	リュウフ°		+	ウリカエテ°
	+	ココ°メウツキ°		+	エト°ヒカ°ン
	+	イワカ°ラミ			
	+	シシカ°シラ			
	+	ヒサカキ			
	+	ヒノキ			
	+	カ°クウツキ°			
	+	スゲ°sp.			
	+	フタリス°カ			
	+	モミシ°イチゴ°			
	+	ハエト°クソウ			
	+	ハナイカタ°			
	+	スキ°			
	+	イノテ°モト°キ			
	+	ミヤマチト°メ			
	+	ヘビ°ノネコ°サ°			
	+	エゾ°エノキ			
	+	ノササゲ°			
	+	アオツツ°ラフシ°			
	+	ハシコ°シタ°			

每木一覽

[illegible]

注) D: 被度 (優占度), S: 群度

植生調査票

調査地： 移植地⑧a

(地 形) 山頂：尾根：斜面：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩層

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強 ● 中 ● 弱

(傾斜方向) N10E

(日 当) 陽・中陰・陰

(傾斜度)	19°
-------	-----

(土 濕) 乾·適·濕·過濕

(北 緯)

(面積)	10	×	10	m ²
------	----	---	----	----------------

(東 經)

(海 拔)	418	m
-------	-----	---

(出現種数)	8	和
--------	---	---

(階 層)	(優 占 種)	(高さm)	(植被率%)
上層	クサキ	10.0	85
中層	クサキ	5.0	75
下層	クサキ	2.0	65
地被層	クサキ	0.5	55

I 高木層(T1) スギ	19 ~ 20	80
--------------	---------	----

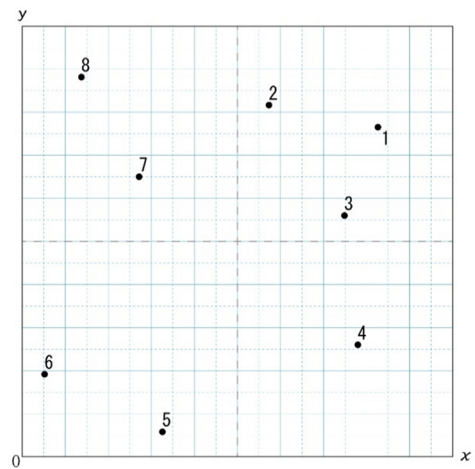
II 亜高木層(T2) ~

III 低木層(S1)	~
-------------	---

(S2) $\sim$

IV 草本層(H1) —	0	~	1	<1
--------------	---	---	---	----

(H2) $\sim$



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2023. 9. 6

[illegible]

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑧b

(地 形) 山頂：尾根：斜面：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強 中 弱

(傾斜方向) N70E

(日 当) 陽・中陰・陰

(傾斜度) 31°

(土 濕) 乾·適·濕·過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海 拔)	408	m
-------	-----	---

(出現種数)	22	科
--------	----	---

(階 層)	(優 占 種)	(高さm)	(植被率%)
上層	クサキ	10.0	85
中層	クサキ	5.0	75
下層	クサキ	2.0	65
地被層	クサキ	0.5	55

I 高木層(T1) スギ	20 ~ 23	80
--------------	---------	----

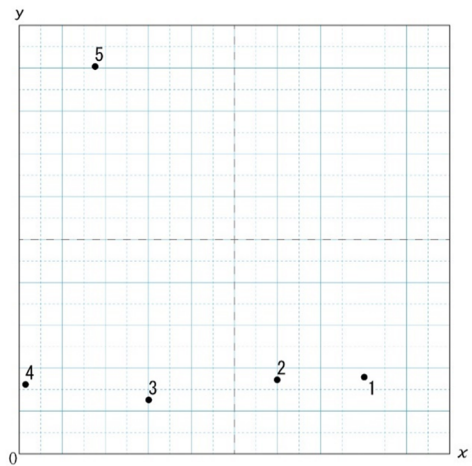
II 亜高木層(T2) ~

III 低木層(S1) ~

$$(S2) \quad \sim$$

IV 草本層(HI) —	0	~	1	<1
--------------	---	---	---	----

(H2) $\sim$



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2023.9.6

[illegible]

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑨

(地 形) 山頂：尾根 **斜面**：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強・中・弱

(傾斜方向) N11E

(日 当) 陽・中陰・陰

(傾斜度) 13°

(土 濕) 乾·適·濕·過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海 拔)	394	m
-------	-----	---

(出現種数) 20 種

(階 層) (優 占 種) (高さm) (植被率%)

I 高木層(T1) スギ	16 ~ 21	80
--------------	---------	----

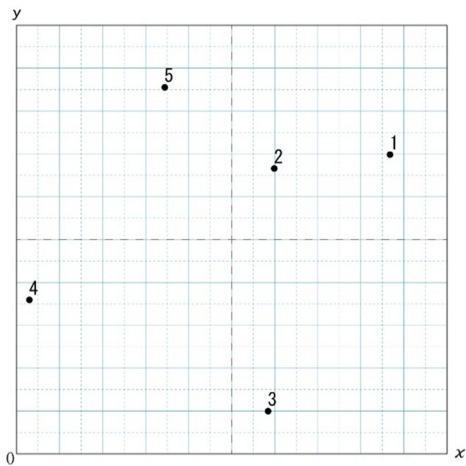
II 亜高木層(T2) ~

III 低木層(S1) ~

(S2) $\sim$

IV 草本層(H1)	オオバチドメ	~ 0.8	<10
------------	--------	-------	-----

(H2) $\sim$



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2022.12.1

[illegible]

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑩

(地 形) 山頂：尾根：斜面：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩層

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強 中 . 弱

(傾斜方向) S85W

(日 当) 陽・中陰・陰

(傾斜度) 35°

(土 濕) 乾·適·濕·過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海 拔)	395	m
-------	-----	---

(出現種数) 18 種

(階 層) (優 占 種) (高さm) (植被率%)

I 高木層(T1)	ヒノキ	16 ~ 19	80
-----------	-----	---------	----

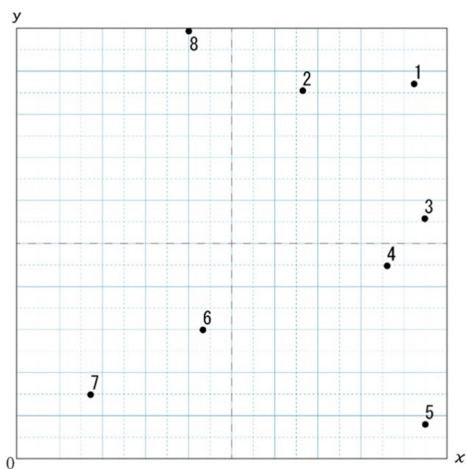
II 亜高木層 (T2) ~

III 低木層(S1)	シロダモ	1 ~ 4	10
-------------	------	-------	----

(S2)
 $\sim$

IV 草本層(H1) なし ~ 0.1 <1

(H2)
~



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2022.12.1

[illegible]

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑪

(地 形) 山頂：尾根：斜面：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強 (中)・弱

(傾斜方向) S40E

(日 当) 陽 中陰・陰

(傾斜度) 13°

(土 濕) 乾・適・濕・過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海拔) 347 m

(出現種数)	26	種
--------	----	---

(階 層)	(優 占 種)	(高さm)	(植被率%)
上層	クサキ	10.0	100
中層	クサキ	5.0	100
下層	クサキ	2.0	100
地被	クサキ	0.5	100

I 高木層(T1) スギ	18 ~ 22	60
--------------	---------	----

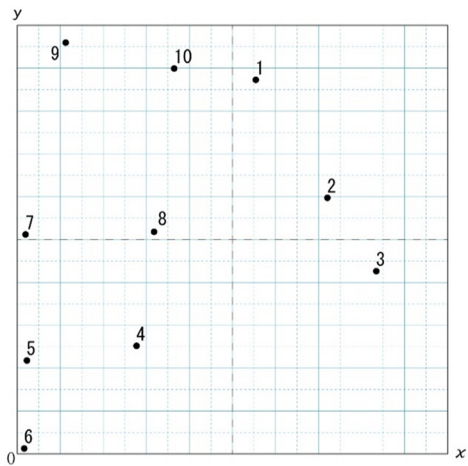
II 亜高木層(T2) ~

Ⅲ 低木層(S1) ヒサカキ	1	~	7	5
----------------	---	---	---	---

$$(S2) \quad \sim$$

IV 草本層(H1) マツカゼソウ	0 ~ 0.1	10
-------------------	---------	----

(H2) $\sim$



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2023.9.5

階層	D・S	種 名	階層	D・S	種 名
I	3・3	スキ°			
	2・2	ヒノキ			
III	+・2	ヒサカキ			
	+	チャノキ			
	+	シロダ°モ			
	+	ミツマタ			
IV	1・1	マツカセ°ソウ			
	+・2	ヤマズ°ミ			
	+・2	ナギリスケ°			
	+	イワヒメワラビ°			
	+	チャノキ			
	+	ウユクサ			
	+	ヤブ°ムラサキ			
	+	タチツボ°スミレ			
	+	オオハ°チト°メ			
	+	エゾ°エノキ			
	+	テイカカス°ラ			
	+	ヒメカ°ンクヒ°ソウ			
	+	ミツマタ			
	+	ヒメチト°メ			
	+	ヒノキ			
	+	ベ°ニシュラン			
	+	シロダ°モ			
	+	ヒサカキ			
	+	コミヤマスミレ			
	+	キッコウハク°マ			
	+	コチチ°ミサ°サ			
	+	ヤブ°タビ°ラコ			
	+	オニト°コロ			
	+	シュウフ°ンソウ			
	+	ヤマク°ワ			

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑫

(地 形) 山頂：尾根：斜面：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩層

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強・中・弱

(傾斜方向) N70E

(日 当) 陽・中陰 陰

(傾斜度)

(土 濕) 乾·適·濕·過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

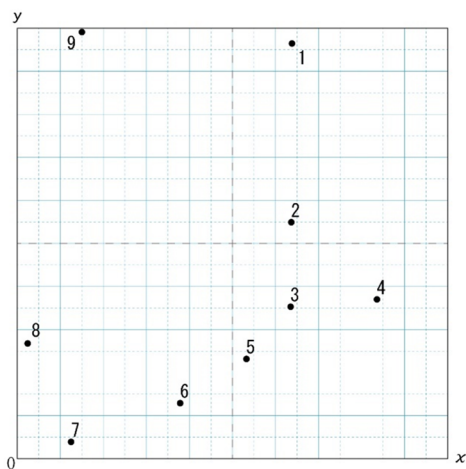
(東 經)

(海 拔)	272	m
-------	-----	---

(出現種数)

(階 層) (優 占 種) (高さm) (植被率%)

I 高木層(T1) ヒノキ	16	～	20	80
II 亜高木層(T2)		～		
III 低木層(S1) ガクウツギ	1	～	2.3	40
(S2)		～		
IV 草本層(H1) オオバノイノモトソウ	0	～	1	50
(H2)		～		



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2023.9.6

階層	D・S	種 名	階層	D・S	種 名
I	5・5	ヒノキ	IV	+	テイカカツラ
	+	ツタ		+	イノモトソウ
				+	アマチャヅル
				+	ハリカネネラビ
				+	ヒメカシノクビソウ
III	1・2	カクウツギ		+	ホウチャクソウ
	1・1	ヤブニッケイ		+	マツカセソウ
	1・1	サカキ		+	スゲ sp.
	1・1	ヒサカキ		+	ヒノキ
	+・2	シロタモ		+	アオツヅラフシ
IV	2・2	オオハシノイノモトソウ		+	ハエトクソウ
	1・2	シロタモ		+	ココメウツギ
	1・1	ミツマタ		+	アブラヤシ
	+・2	カクウツギ		+	ケシノクビシタ
	+	ミゾシタ		+	ネムノキ
	+	ヤブムラサキ		+	イワヒメワラビ
	+	イノテモトキ		+	ヤブタビラコ
	+	マルハウツギ		+	モミシイチゴ
	+	ハカシタ		+	アカカシ
	+	オオハシトメ		+	コナラ
	+	ノキシノブ		+	キツコウハクマ
	+	タチツボスミレ			
	+	フモシタ			
	+	オクマワラビ			
	+	ヤマミズ			
	+	ムカコイラクサ			
	+	サワハコベ			
	+	コチチミササ			
	+	ヒサカキ			
	+	イヌワラビ			
	+	ジュウモンシタ			
	+	ヤマホトトギス			
	+	コアカソ			
	+	アメツタ			
	+	ツルマサキ			

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑬

(地 形) 山頂：尾根：斜面：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強・中 弱

(傾斜方向) S10W

(日 当) 陽・中陰・陰

(傾斜度) 24°

(土 濕) 乾・適・濕・過濕

(北 緯)

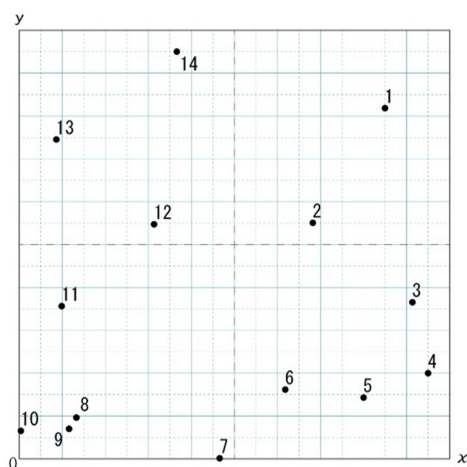
(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海 拔)	242	m
-------	-----	---

(出現種数)	37	種
--------	----	---

(階 層)	(優 占 種)	(高さm)	(植被率%)
I 高 木 層(T1) ヒノキ		17 ~ 19	90
II 亜高木層(T2)		~	
III 低 木 層(S1) ヒサカキ		1 ~ 2	<10
(S2)		~	
IV 草 本 層(H1) コチヂミザサ		0 ~ 1	<5
(H2)		~	



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2023.9.6

階層	D・S	種 名	階層	D・S	種 名
I	5・5	ヒノキ		+	コナラ
				+	アカメカ [°] シワ
				+	イタヒ [°] カス [°] ラ
				+	ヒザカキ
				+	ヤワラシタ [°]
III	+	ヒザカキ		+	コクラン
	+	ツルク [°] ミ		+	ホウチャクソウ
				+	ミヤマチト [°] メ
				+	ヤマイタチシタ [°]
				+	ヤブ [°] タヒ [°] ラコ
IV	+・2	コチチ [°] ミサ [°] サ			
	+・2	ヒロハトウゲ [°] シハ [°]			
	+・2	コミヤマスミレ			
	+・2	スス [°] タケ			
	+・2	カ [°] クウツキ [°]			
	+	アオキ			
	+	フユイチコ [°]			
	+	シラカシ			
	+	ヘ [°] ニシタ [°]			
	+	アオツツ [°] ラフシ [°]			
	+	ヒメカ [°] ンクヒ [°] ソウ			
	+	ヤマク [°] ワ			
	+	マツカセ [°] ソウ			
	+	ヤブ [°] ムラサキ			
	+	テイカカス [°] ラ			
	+	スゲ [°] sp.			
	+	オクマワラヒ [°]			
	+	フモトシタ [°]			
	+	ハカダシタ [°]			
	+	エゾ [°] エノキ			
	+	イイキ [°] リ			
	+	ハリカ [°] ネワラヒ [°]			
	+	タチツボ [°] スミレ			
	+	テンナンショウsp.			
	+	シロタ [°] モ			

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑭

(地 形) 山頂：尾根：斜面：上・中・下・凹・凸：谷 (平地)

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ・その他

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩層

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強・中 弱

(傾斜方向) S40E

(日 当) 陽・中陰・陰

(傾斜度) 12°

(土 濕) 乾·適·濕·過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海 拔)	209	m
-------	-----	---

(出現種数) 59 種

(階 層) (優 占 種) (高さm) (植被率%)

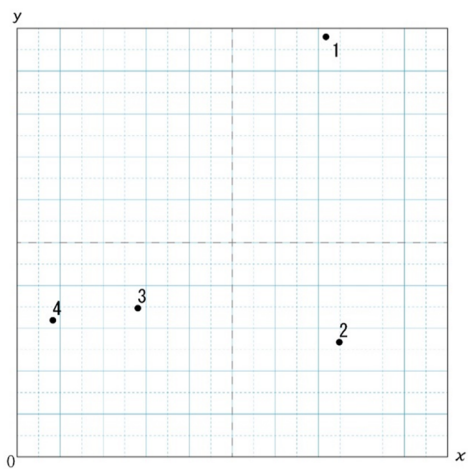
I 高木層(T1) スギ	14 ~ 20	60
--------------	---------	----

II 亜高木層(T2) ~

Ⅲ 低木層(S1) ミツマタ	1 ~ 2	<10
----------------	-------	-----

$$(S2) \quad \sim$$

IV 草本層(H1) ムカゴイラクサ	0	~	1	70
--------------------	---	---	---	----



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2023.9.8

階層	D・S	種 名	階層	D・S	種 名
I	3・3	スキ°		+	オト°コロ
				+	アシホ°ソ
				+	タチキランソウ
				+	ミズ°ヒキ
				+	ノササケ°
III	+	ミツマタ		+	コチチ°ミサ°サ
				+	ニカ°キ
				+	ミツハ°ウツキ°
				+	オオハ°チト°メ
				+	ハエト°クソウ
IV	2・2	ムカコ°イラクサ		+	アオミス°
	2・2	スゲ° sp.		+	クマワラヒ°
	1・2	オオハ°ノイノモトソウ		+	イスカ°ヤ
	1・2	ササカ°ヤ		+	フユイチコ°
	1・2	ヤマミス°		+	タ°ント°ホ°ロキ°ク
	+・2	ヘクソカス°ラ		+	オニルソウ
	+・2	カタヒハ°		+	ハナタテ°
	+・2	タチツボ°スミレ		+	ケヤフ°ハキ°
	+・2	カタハ°ミ		+	ジ°ュウモンジ°シタ°
	+・2	コアカソ		+	スルテ°
	+	サワハコベ°		+	ツルニカ°クサ
	+	アカネ		+	マメツ°タ
	+	アキノタムラソウ		+	ノキシノブ°
	+	シュウブ°ソウ		+	マツカセ°ソウ
	+	キツネノマコ°		+	エノキ°サ
	+	ヤブ°ソテツ		+	ハリカ°ネワラヒ°
	+	イヌワラヒ°		+	ヤブ°ミウカ°
	+	アマチャヅル		+	ジ°ヤケヅイハ°ラ
	+	イノテ°モト°キ		+	トウハ°ナ
	+	コナスビ°		+	エノキ
	+	ヤブ°タビ°ラコ		+	シロタ°モ
	+	クワクサ		+	ヤマウルシ
	+	ミツマタ		+	オオハナワラヒ°
	+	ネムノキ			
	+	ト°クタ°ミ			

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑮

(地 形) 山頂：尾根・斜面：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強 中 弱

(傾斜方向) S40E

(日 当) 陽・中陰・陰

(傾斜度) 9

(土 濕) 乾・適・濕・過濕

(北緯) XXXXXXXXXX

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 経)

(海 拔)	290	m
-------	-----	---

(出現種数) 11

(階 層) (優 占 種) (高さm) (植被率%)

I 高木層(T1)	ヒノキ	18 ~ 20	90
-----------	-----	---------	----

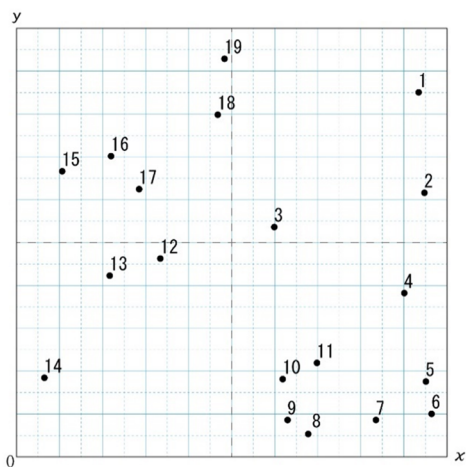
II 亜高木層(T2)	アラカシ	8 ~ 13	70
-------------	------	--------	----

Ⅲ 低木層(SI)	ヒサカキ	1.5 ~ 6	30
-----------	------	---------	----

(S2) $\sim$

IV 草本層(H1) なし	~ 1	<1
---------------	-----	----

(H2) $\sim$



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2022. 12. 15

[illegible]

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑬

(地 形) 山頂：尾根：斜面：上・中・下・凹・凸：谷（平地）

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩層

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強・中・弱

(傾斜方向) S22E

(日 当) 陽・中陰・陰

(傾斜度) 16°

(土 濕) 乾・適・濕・過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海 拔)	174	m
-------	-----	---

(出現種数)	23	種
--------	----	---

(階 層) (優 占 種)

(高さm) (植被率%)

I 高木層(T1)	ヒノキ	17 ~ 21	80
-----------	-----	---------	----

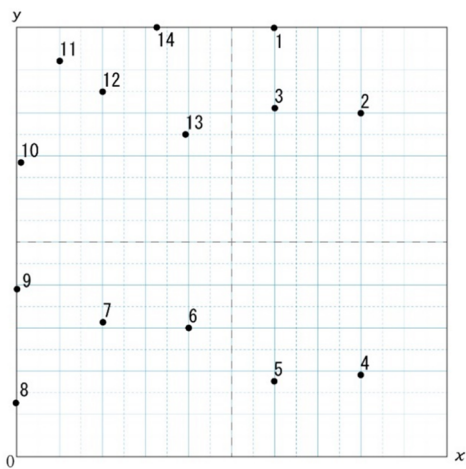
II 亜高木層(T2) ~

III 低木層(S1) ~

(S2) $\sim$

IV 草本層(H1) なし	～ 0.5	<1
---------------	-------	----

(H2) $\sim$



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2022.12.5

[illegible]

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

植生調査票

調査地： 移植地⑬

(地 形) 山頂：尾根・斜面：上・中・下・凹・凸：谷：平地

ポド性・**褐森**・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ

(土 壤) 擬グライ・沼沢・沖積・高湿草・非固岩屑

固岩屑・水面下・黒ボク・その他

(風 当) 強・中・弱

(傾斜方向) N27W

(日 当) 陽・中陰・陰

(傾斜度) 23°

(土 濕) 乾·適·濕·過濕

(北 緯)

(面積) $10 \times 10 \text{ m}^2$

(東 經)

(海 拔)	210	m
-------	-----	---

(出現種数)	36	種
--------	----	---

(階 層)	(優 占 種)	(高さm)	(植被率%)
上層	クサキ	10.0	85
中層	クサキ	5.0	75
下層	クサキ	2.0	65
地被層	クサキ	0.5	55

I 高木層(T1)	ヒノキ	18 ~ 23	90
-----------	-----	---------	----

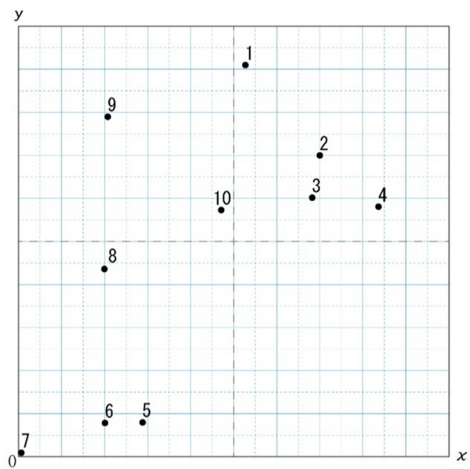
II 亜高木層(T2) ~

III 低木層(S1) ~

(S2) $\sim$

IV 草本層(H1) マツカゼソウ	~ 0.8	10
-------------------	-------	----

(H2) $\sim$



コドラート内の毎木確認位置図

群落名: スギ・ヒノキ植林

調査日： 2022.12.5

階層	D・S	種 名	階層	D・S	種 名
I	5・5	ヒノキ	IV	+	ヤブ [°] ムラサキ
				+	ハエト [°] クソウ
				+	イノモトソウ
				+	シュロ
				+	オクマワラヒ [°]
IV	1・2	マツカゼ [°] ソウ			
	+・2	スゲ [°] 属sp.			
	+	ヤマミズ [°]			
	+	イヌワラヒ [°]			
	+	コチチ [°] ミサ [°] サ			
	+	トウケ [°] シハ [°]			
	+	オオハ [°] チト [°] メ			
	+	オオハ [°] ノイノモトソウ			
	+	ナキリスケ [°]			
	+	ミゾ [°] シタ [°]			
	+	イノテ [°] モト [°] キ			
	+	ヤブ [°] タビ [°] ラコ			
	+	カ [°] クウツキ [°]			
	+	タチツボ [°] スミレ			
	+	ヒサカキ			
	+	スキ [°]			
	+	ハシコ [°] シタ [°]			
	+	ハリカ [°] ネワラヒ [°]			
	+	シロヨメナ			
	+	フモトシタ [°]			
	+	イワカ [°] ネソウ			
	+	ヤマシ [°] ノホトキ [°] ス			
	+	ヤワラシタ [°]			
	+	ヤマク [°] リ			
	+	ナカ [°] ハ [°] ノイタチシタ [°]			
	+	テイカカス [°] ラ			
	+	カマツカ			
	+	ヤマイタチシタ [°]			
	+	キヨスミヒメワラヒ [°]			
	+	ト [°] クタ [°] ミ			

每木一覽

[illegible]

注) D:被度(優占度), S:群度

8.7 クマタカの行動記録

○2023 年の事後調査

クマタカの行動記録（2023年1月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2023/1/26	K1	A7	10:52	10:54	不明	不明	不明	—
2023/1/26	K2	A5	10:59	11:01	成鳥	推定オス	当該ペア	—
2023/1/26	K3	A7	11:09	11:11	成鳥	不明	不明	—
2023/1/26	K4	A7	11:47	11:50	成鳥	不明	不明	カラス類に追われる
2023/1/26	K5	A5	13:05	13:39	成鳥	推定オス	当該ペア	営巣地付近に3度とまる（合計19分間） V字ディスプレイを行う 営巣林付近でカラス類を攻撃する
2023/1/26	K6	A7	13:09	13:10	不明	不明	不明	K7と共に飛翔する
2023/1/26	K7	A7	13:09	13:10	不明	不明	不明	K6に対して波状ディスプレイを行う
2023/1/26	K8	A7	13:10	13:11	不明	不明	不明	—
2023/1/26	K9	A7	13:51	13:56	成鳥	不明	不明	—
2023/1/26	K10	A7	14:05	14:25	成鳥	不明	当該ペア	営巣地西側にとまる（20分間）
2023/1/26	K11	A7	14:17	14:17	不明	不明	当該ペア	—
2023/1/26	K12	A7	14:30	15:00	若鳥	不明	当該若鳥	営巣地付近に2度とまる（合計22分間） 成鳥を追いかける
2023/1/26	K13	A5	14:42	14:49	成鳥	推定メス	当該ペア	K14と共に求愛ディスプレイを行う
2023/1/26	K14	A5	14:44	14:54	成鳥	推定オス	当該ペア	K13と共に求愛ディスプレイを行う
2023/1/28	K15	A7	9:12	10:05	若鳥	不明	当該若鳥	営巣地付近にとまる（53分間）
2023/1/28	K16	A7	9:37	9:37	成鳥	不明	当該ペア	—
2023/1/28	K17	A5	10:51	10:53	不明	不明	当該ペア	K18と共にV字ディスプレイを行う
2023/1/28	K18	A5	10:51	11:49	成鳥	推定メス	当該ペア	営巣地北側に2度とまる（合計48分間） K17と共にV字ディスプレイを行う
2023/1/28	K19	A5	11:55	11:59	成鳥	推定オス	当該ペア	—
2023/1/28	K20	A10	12:42	13:09	成鳥	不明	当該ペア	営巣地付近にとまる（16分間） 営巣地北側にとまる（9分間）
2023/1/28	K21	A7	13:17	13:19	成鳥	不明	隣接ペア	K22と共に飛翔する
2023/1/28	K22	A7	13:17	13:28	成鳥	推定オス	隣接ペア	K21と共に飛翔する 営巣地北側にとまる（10分間）

クマタカの行動記録（2023年3月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2023/3/9	K23	A10	12:15	12:19	成鳥	推定オス	当該ペア	—
2023/3/9	K24	A10	12:34	12:43	成鳥	推定オス	当該ペア	—
2023/3/9	K25	A5	13:05	13:10	成鳥	推定オス	当該ペア	—
2023/3/9	K26	A10	13:36	13:40	成鳥	不明	当該ペア	—
2023/3/9	K27	A10	13:40	13:40	成鳥	不明	当該ペア	—
2023/3/9	K28	A10	13:57	14:15	成鳥	不明	当該ペア	営巣地南東側にとまる（18分間）
2023/3/9	K29	A7	14:21	14:25	成鳥	不明	隣接ペア	—
2023/3/10	K30	A10	9:05	9:15	成鳥	不明	当該ペア	営巣地付近にとまる（10分間）
2023/3/10	K31	A5	11:40	11:47	成鳥	不明	当該ペア	営巣地北側にとまる（7分間）
2023/3/10	K32	A5	11:54	12:36	成鳥	推定メス	当該ペア	営巣林付近にとまる（18分間） 営巣地南東側にとまる（18分間）
2023/3/10	K33	A7	12:20	12:23	若鳥	不明	当該若鳥	鳴きながら飛翔する
2023/3/10	K34	A7	12:37	12:38	若鳥	不明	当該若鳥	鳴きながら飛翔する カラス類に追われる

2023/3/10	K35	A10	12:45	13:14	成鳥	不明	当該ペア	営巣地南東側にとまる（26分間）
2023/3/10	K36	A5	14:10	14:15	成鳥	推定オス	当該ペア	V字ディスプレイを行う
2023/3/10	K37	A10	14:10	14:10	成鳥	推定メス	当該ペア	－
2023/3/10	K38	A10	14:12	14:14	成鳥	推定メス	当該ペア	営巣地付近にとまる（1分間未満）
2023/3/10	K39	A10	14:17	14:20	成鳥	推定メス	当該ペア	営巣地付近にとまる（3分間）
2023/3/10	K40	A5	14:33	14:36	成鳥	推定オス	当該ペア	営巣林付近に入る
2023/3/11	K41	A10	10:36	10:36	成鳥	不明	当該ペア	カラス類に追われる
2023/3/11	K42	A10	10:45	10:45	成鳥	不明	当該ペア	－
2023/3/11	K43	A5	11:33	12:08	成鳥	推定オス	当該ペア	営巣地付近にとまる（30分間） V字ディスプレイ、波状ディスプレイを行う
2023/3/11	K44	A10	11:38	11:38	若鳥	不明	当該若鳥	－
2023/3/11	K45	A7	12:31	12:58	成鳥	推定オス	当該ペア	営巣地東側にとまる（22分間）
2023/3/11	K46	A5	13:22	13:40	若鳥	不明	当該若鳥	－
2023/3/11	K47	A7	13:35	13:47	成鳥	不明	不明	－

クマタカの行動記録（2023年6月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2023/6/16	K48	A7	10:02	10:14	成鳥	推定オス	当該ペア	中型猛禽類に攻撃される
2023/6/16	K49	A7	11:15	11:22	成鳥	不明	不明	営巣地北側にとまる（5分間）
2023/6/16	K50	A10	11:23	11:39	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近に2度とまる（合計12分間） とまり時に鳴く
2023/6/16	K51	A5	11:38	11:49	成鳥	オス	当該ペア	K52と共に求愛ディスプレイを行う
2023/6/16	K52	A5	11:39	11:43	成鳥	メス	当該ペア	K51と共に求愛ディスプレイを行う

クマタカの行動記録（2023年8月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2023/8/25	K53	A5	10:04	10:06	成鳥	不明	当該ペア	小型猛禽類に攻撃され、反撃する。
2023/8/25	K54	A7	12:42	12:48	成鳥	不明	当該ペア	－
2023/8/25	K55	A7	13:24	13:36	成鳥	不明	不明	K56と共に飛翔する
2023/8/25	K56	A7	13:26	13:36	成鳥	不明	不明	K55と共に飛翔する
2023/8/26	K57	A10	10:36	10:53	成鳥	不明	当該ペア	ハチクマに攻撃される

○2024 年の事後調査

クマタカの行動記録（2024年1月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/1/25	K1	A10	9:01	9:01	成鳥	不明	当該ペア	—
2024/1/25	K2	A7	11:13	11:17	成鳥	不明	当該ペア	—
2024/1/25	K3	A5	11:16	11:18	成鳥	不明	隣接ペア	V字ディスプレイを行う
2024/1/25	K4	A10	11:32	12:14	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近にとまる（35分間）
2024/1/25	K5	A7	13:05	13:08	成鳥	オス	当該ペア	K6と共に求愛ディスプレイを行う
2024/1/25	K6	A7	13:06	13:07	成鳥	メス	当該ペア	K6と共に求愛ディスプレイを行う 営巣地南東側にとまる（1分間未満）
2024/1/25	K7	A10	13:59	14:00	成鳥	不明	当該ペア	営巣地付近にとまる（1分間）
2024/1/25	K8	A5	14:16	14:18	成鳥	オス	当該ペア	—
2024/1/25	K9	A10	14:16	14:30	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近にとまる（6分間）
2024/1/25	K10	A10	14:50	14:57	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/1/26	K11	A5	10:28	10:28	成鳥	不明	当該ペア	—
2024/1/26	K12	A5	10:35	11:27	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近に3度とまる（合計46分間）
2024/1/26	K13	A5	12:30	12:31	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近に入る
2024/1/26	K14	A7	12:55	12:59	成鳥	推定オス	当該ペア	鳴きながら飛翔する
2024/1/26	K15	A10	13:05	13:05	成鳥	オス	当該ペア	—
2024/1/26	K16	A10	13:07	13:09	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/1/26	K17	A7	13:10	13:14	成鳥	推定オス	当該ペア	—
2024/1/26	K18	A10	13:29	13:33	成鳥	不明	不明	—
2024/1/26	K19	A7	13:56	13:58	成鳥	不明	不明	—
2024/1/27	K20	A7	11:01	12:42	若鳥	不明	侵入若鳥	営巣地北側にとまる（1時間39分）
2024/1/27	K21	A5	11:55	12:37	成鳥	不明	隣接ペア	営巣地北側にとまる（42分間）
2024/1/27	K22	A7	13:20	13:22	若鳥	不明	侵入若鳥	営巣地北側にとまる（2分間）
2024/1/27	K23	A5	13:48	14:30	成鳥	不明	当該ペア	営巣地南東側にとまる（42分間）

クマタカの行動記録（2024年3月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/3/7	K24	A7	10:02	11:44	成鳥	メス	当該ペア	営巣地南東側に2度とまる（合計89分間） 営巣地西側にとまる（3分間） K25と争う
2024/3/7	K25	A7	11:44	11:44	成鳥	不明	隣接ペア	K24と争う
2024/3/7	K26	A7	11:46	11:46	成鳥	不明	不明	—
2024/3/7	K27	A5	12:02	12:36	成鳥	不明	隣接ペア	営巣地北側にとまる（33分間）
2024/3/7	K28	A10	12:55	13:21	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近にとまる（26分間）
2024/3/7	K29	A5	13:01	13:09	成鳥	オス	隣接ペア	営巣地北側にK30と共にとまる（8分間）
2024/3/7	K30	A5	13:01	13:24	成鳥	メス	隣接ペア	営巣地北側にK29と共にとまる（23分間）
2024/3/7	K31	A7	13:47	15:00	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近にとまる（13分間）
2024/3/8	K32	A7	10:08	10:10	成鳥	オス	隣接ペア	—
2024/3/8	K33	A7	10:48	10:54	成鳥	メス	隣接ペア	—
2024/3/8	K34	A10	10:51	10:53	成鳥	メス	当該ペア	カラス類に追われる
2024/3/8	K35	A7	11:26	11:31	不明	不明	侵入個体	ノスリから攻撃される カラス類に追われる
2024/3/8	K36	A10	11:26	11:31	成鳥	メス	当該ペア	波状ディスプレイ，V字ディスプレイを行う
2024/3/8	K37	A7	11:33	11:35	成鳥	オス	隣接ペア	V字ディスプレイを行う
2024/3/8	K38	A5	12:14	12:14	成鳥	不明	不明	—

2024/3/8	K39	A7	12:38	12:43	成鳥	オス	隣接ペア	—
2024/3/8	K40	A10	13:01	13:44	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近にとまる（6分間） 波状ディスプレイを行う
2024/3/8	K41	A5	13:31	13:52	成鳥	不明	隣接ペア	V字ディスプレイを行う 営巣地東側にとまる（8分間）
2024/3/8	K42	A10	13:48	13:53	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/3/9	K43	A10	9:05	10:10	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近にとまる（1時間5分）
2024/3/9	K44	A5	10:14	10:48	成鳥	メス	当該ペア	営巣地南東側に2度とまる（合計32分間）
2024/3/9	K45	A5	11:25	11:31	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/3/9	K46	A5	12:52	13:31	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近に2度とまる（合計36分間） 1度はK47と並びとまり
2024/3/9	K47	A5	13:27	13:38	成鳥	オス	当該ペア	営巣地付近に2度とまる（合計6分間） 1度はK46と並びとまり
2024/3/9	K48	A7	13:30	13:35	成鳥	オス	隣接ペア	営巣地北側にとまる（3分間）
2024/3/9	K49	A10	13:47	13:51	成鳥	メス	当該ペア	カラス類に追われる

クマタカの行動記録（2024年5月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/5/9	K50	A4	9:57	9:59	成鳥	推定メス	当該ペア	—
2024/5/9	K51	A4	10:05	10:06	成鳥	推定メス	当該ペア	営巣地付近にとまる（1分間）
2024/5/9	K52	A10	10:06	10:10	成鳥	不明	当該ペア	—
2024/5/9	K53	A4	10:16	10:16	成鳥	推定メス	当該ペア	K54と共に飛翔し、K54を追う
2024/5/9	K54	A4	10:16	10:16	成鳥	推定メス	侵入個体	K53と共に飛翔し、K54に追われる
2024/5/9	K55	A4	10:22	10:47	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近にK56と共にとまる（25分間）
2024/5/9	K56	A10	10:22	10:29	成鳥	オス	当該ペア	営巣地付近にK55と共にとまる（7分間）
2024/5/9	K57	A10	10:33	10:34	成鳥	推定オス	当該ペア	—
2024/5/9	K58	A10	10:48	10:50	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/5/11	K59	A10	10:05	10:10	成鳥	オス	当該ペア	カラス類を追う
2024/5/11	K60	A10	11:38	11:49	成鳥	メス	当該ペア	K61と共に求愛ディスプレイを行う 営巣地付近にK61と共にとまる（4分間）
2024/5/11	K61	A10	11:38	11:48	成鳥	オス	当該ペア	K60と共に求愛ディスプレイを行う 営巣地付近にK60と共にとまる（1分間）
2024/5/11	K62	A10	11:51	11:52	成鳥	オス	当該ペア	—
2024/5/11	K63	A10	12:46	12:46	成鳥	オス	当該ペア	—
2024/5/11	K64	A5	12:57	12:58	成鳥	オス	当該ペア	V字ディスプレイを行う
2024/5/11	K65	A4	13:07	13:23	成鳥	推定メス	当該ペア	営巣地東側にとまる（16分間）
2024/5/11	K66	A4	13:25	13:28	成鳥	オス	当該ペア	V字ディスプレイを行う
2024/5/18	K67	A10	11:48	11:56	成鳥	オス	当該ペア	営巣地付近にとまる（2分間）
2024/5/18	K68	A10	12:15	12:15	成鳥	不明	当該ペア	—
2024/5/18	K69	A7	12:28	12:37	成鳥	オス	当該ペア	V字ディスプレイを行う
2024/5/18	K70	A5	12:34	12:34	成鳥	推定メス	当該ペア	V字ディスプレイを行う
2024/5/18	K71	A7	12:40	12:41	成鳥	推定メス	当該ペア	営巣地東側にとまる（1分間未満）
2024/5/18	K72	A10	12:47	12:49	成鳥	オス	当該ペア	V字ディスプレイを行う
2024/5/18	K73	A10	13:42	13:43	成鳥	オス	当該ペア	—
2024/5/18	K74	A5	13:52	13:57	成鳥	オス	当該ペア	K75と共に求愛ディスプレイを行う 中型猛禽類に攻撃する 営巣地東側にK76と共にとまる（2分間）
2024/5/18	K75	A5	13:52	13:52	成鳥	メス	当該ペア	K74と共に求愛ディスプレイを行う

2024/5/18	K76	A5	13:54	13:57	成鳥	メス	当該ペア	営巣地東側にK74と共にとまる（2分間） K74と共に求愛ディスプレイを行う
2024/5/20	K77	A4	10:33	10:41	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/5/20	K78	A5	10:54	10:56	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/5/20	K79	A10	11:18	11:19	成鳥	不明	当該ペア	営巣地付近にとまる（1分間）
2024/5/20	K80	A10	11:28	11:28	成鳥	不明	当該ペア	ハシブトガラスに追われる
2024/5/20	K81	A10	12:35	12:46	成鳥	メス	当該ペア	K82と共に求愛ディスプレイを行う
2024/5/20	K82	A10	12:35	12:46	成鳥	オス	当該ペア	K81と共に求愛ディスプレイを行う
2024/5/21	K83	A5	10:59	11:16	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近に2度とまる（合計11分間）
2024/5/21	K84	A5	12:32	12:49	成鳥	メス	当該ペア	K85から攻撃される
2024/5/21	K85	A5	12:40	12:41	成鳥	不明	隣接ペア	K84を攻撃する
2024/5/21	K86	A4	12:46	13:18	成鳥	オス	当該ペア	K87と共に求愛ディスプレイを行う 営巣地付近にK87と共にとまる（4分間）
2024/5/21	K87	A4	12:46	13:00	成鳥	オス	当該ペア	K86と共に求愛ディスプレイを行う 営巣地付近にK86と共にとまる（6分間）
2024/5/21	K88	A4	13:12	13:15	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/5/21	K89	A4	13:12	13:15	成鳥	メス	当該ペア	V字ディスプレイを行う
2024/5/21	K90	A10	14:13	14:20	成鳥	メス	当該ペア	K91と共に飛翔
2024/5/21	K91	A10	14:20	14:23	成鳥	オス	当該ペア	K90と共に飛翔 営巣地南東側にとまる（3分間）
2024/5/21	K92	A4	14:36	14:37	成鳥	オス	当該ペア	V字ディスプレイを行う 営巣地東側にとまる（11分間） 営巣地南東側にとまる（1分間） ハヤブサに攻撃する K93と共に求愛ディスプレイを行う
2024/5/21	K93	A4	14:36	14:37	成鳥	メス	当該ペア	K92と共に求愛ディスプレイを行う
2024/5/21	K94	A4	14:36	14:37	成鳥	オス	当該ペア	K95と共に飛翔する
2024/5/21	K95	A4	14:36	14:37	成鳥	メス	当該ペア	K94と共に飛翔する

クマタカの行動記録（2024年6月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/6/20	K96	A10	9:16	9:39	成鳥	推定メス	当該ペア	営巣地付近にとまる（23分間）
2024/6/20	K97	A10	10:06	10:07	成鳥	オス	当該ペア	営巣地付近にとまる（1分間）
2024/6/20	K98	A5	10:11	10:55	成鳥	推定オス	当該ペア	営巣地付近にとまる（44分間）
2024/6/20	K99	A10	11:03	11:12	成鳥	メス	当該ペア	K100と共に求愛ディスプレイを行う
2024/6/20	K100	A10	11:03	11:09	成鳥	オス	当該ペア	K99と共に求愛ディスプレイを行う

クマタカの行動記録（2024年8月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/8/30	K101	A10	10:30	10:30	成鳥	不明	当該ペア	—
2024/8/30	K102	A10	10:49	11:10	成鳥	不明	当該ペア	営巣地付近にとまる（21分間）

クマタカの行動記録（2024年9月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/9/11	K103	A10	12:28	12:33	成鳥	オス	当該ペア	—
2024/9/11	K104	A10	12:38	12:39	不明	不明	不明	カラス類に追われる
2024/9/11	K105	A10	12:40	12:43	不明	不明	不明	V字ディスプレイを行う
2024/9/11	K106	A10	12:40	12:43	不明	不明	不明	V字ディスプレイを行う
2024/9/11	K107	A5	13:24	13:28	成鳥	オス	当該ペア	—
2024/9/11	K108	A10	13:54	13:58	成鳥	オス	当該ペア	—
2024/9/11	K109	A5	14:24	14:24	成鳥	推定メス	当該ペア	—
2024/9/11	K110	A10	14:25	14:30	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/9/11	K111	A10	14:31	14:35	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/9/13	K112	A5	9:22	10:35	成鳥	オス	当該ペア	営巣地付近にとまる（9分間）
2024/9/13	K113	A10	10:24	10:26	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/9/13	K114	A4	10:33	10:52	成鳥	メス	当該ペア	営巣地南東側に2度とまる（合計19分間）
2024/9/13	K115	A10	10:54	10:54	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/9/13	K116	A10	11:05	11:20	成鳥	オス	当該ペア	営巣地付近にとまる（1分間）
2024/9/13	K117	A10	12:39	13:30	成鳥	メス	当該ペア	営巣地付近に2度とまる（合計46分間） K118と共に求愛ディスプレイを行う
2024/9/13	K118	A10	13:28	13:30	成鳥	オス	当該ペア	K117と共に求愛ディスプレイを行う
2024/9/13	K119	A4	13:37	13:39	成鳥	オス	当該ペア	—
2024/9/13	K120	A10	13:45	14:25	成鳥	メス	当該ペア	営巣地東側にとまる（37分間）
2024/9/13	K121	A5	14:19	14:21	成鳥	オス	当該ペア	—

8.8 ハヤブサの行動記録

○2023 年の事後調査

ハヤブサの行動記録（2023年2月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2023/2/24	Hy1	A3	9:55	10:45	成鳥	メス	当該ペア	営巣崖地付近に2度とまる（合計48分間） Hy2と共に求愛ディスプレイを行う Hy3と共に飛翔する
2023/2/24	Hy2	A3	10:27	10:29	成鳥	オス	当該ペア	Hy1と共に求愛ディスプレイを行う
2023/2/24	Hy3	A3	10:41	10:45	成鳥	不明	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（2分間） Hy1と共に飛翔する
2023/2/27	Hy4	A11	11:07	12:15	成鳥	メス	当該ペア	営巣崖地付近に2度とまる（合計1時間6分） Hy5と共に飛翔する
2023/2/27	Hy5	A11	11:44	11:52	成鳥	オス	当該ペア	Hy4と共に飛翔する

ハヤブサの行動記録（2023年3月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2023/3/27	Hy6	A11	11:37	11:45	成鳥	オス	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（7分間）
2023/3/27	Hy7	A3	15:21	16:00	成鳥	推定オス	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（39分間） Hy8と共に求愛ディスプレイを行う
2023/3/27	Hy8	A3	15:23	15:23	成鳥	推定メス	当該ペア	Hy7と共に求愛ディスプレイを行う
2023/3/28	Hy9	A11	12:00	12:00	成鳥	不明	当該ペア	巣穴に入る（1分間未満）

ハヤブサの行動記録（2023年4月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2023/4/6	Hy10	A3	10:44	11:53	成鳥	オス	当該ペア	営巣崖地付近に3度とまる（合計7分間）
2023/4/6	Hy11	A11	10:50	10:50	成鳥	メス	当該ペア	巣穴に入り奥へ歩いて消失（時間不明）
2023/4/6	Hy12	A3	12:40	13:47	成鳥	オス	当該ペア	営巣崖地付近に3度とまる（合計1時間7分）

ハヤブサの行動記録（2023年5月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2023/5/29	Hy13	A9	12:55	14:33	成鳥	推定オス	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（1時間34分） 巣穴に入り餌を食べる（4分間）
2023/5/29	Hy14	A3	14:29	14:30	成鳥	推定メス	当該ペア	餌を持って飛翔する
2023/5/29	Hy15	A9	14:40	14:50	成鳥	推定メス	当該ペア	巣穴に入り餌を食べる（20分間）
2023/5/29	Hy16	A9	14:50	15:05	成鳥	推定オス	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（15分間）
2023/5/29	Hy17	A3	15:20	13:00	成鳥	不明	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（40分間）

ハヤブサの行動記録（2023年6月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2023/6/15	Hy18	A3	9:20	11:35	成鳥	オス	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（1時間42分） 巣穴に入り餌を食べる（33分間）
2023/6/15	Hy19	A11	11:35	11:35	成鳥	推定メス	当該ペア	—

2023/6/15	Hy20	A11	11:41	12:45	成鳥	オス	当該ペア	巣穴に入る（4分間） 営巣崖地付近にとまる（1時間）
-----------	------	-----	-------	-------	----	----	------	-------------------------------

ハヤブサの行動記録（2023年7月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2023/7/5	Hy21	A3	10:30	16:00	成鳥	オス	当該ペア	営巣崖地付近に2度とまる（合計30分間）

○2024 年の事後調査

ハヤブサの行動記録（2024年2月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/2/9	Hy1	A11	13:43	13:43	成鳥	推定メス	当該ペア	—
2024/2/9	Hy2	A3	14:15	14:15	不明	不明	当該ペア	—
2024/2/9	Hy3	A3	14:41	16:00	成鳥	不明	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（1時間19分）

ハヤブサの行動記録（2024年3月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/3/27	Hy4	A3	10:07	10:30	成鳥	オス	当該ペア	営巣崖地付近に2度とまる（合計13分間） 巣穴に2度入る（合計3分間） Hy5と共に飛翔する
2024/3/27	Hy5	A3	10:28	10:28	成鳥	推定オス	侵入個体	Hy4と共に飛翔する
2024/3/27	Hy6	A11	11:06	11:08	成鳥	オス	当該ペア	巣穴に2度入る（合計1分間）
2024/3/27	Hy7	A11	11:23	11:26	成鳥	オス	当該ペア	巣穴にHy8と共に入る（3分間）
2024/3/27	Hy8	A3	11:24	11:43	成鳥	メス	当該ペア	巣穴にHy7と共に入る（2分間） 営巣崖地付近に2度とまる（合計14分間） Hy9と交尾を行う
2024/3/27	Hy9	A3	11:36	12:10	成鳥	オス	当該ペア	巣穴付近に2度とまる（合計34分間） Hy8と交尾を行う
2024/3/27	Hy10	A11	12:25	12:38	成鳥	オス	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（7分間） 巣穴に入る（3分間）
2024/3/27	Hy11	A11	13:38	14:30	成鳥	オス	当該ペア	餌を持って巣穴に入る（6分間） 営巣崖地付近に2度とまる（合計46分間）

ハヤブサの行動記録（2024年4月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/4/22	Hy12	A11	11:47	15:00	成鳥	オス	当該ペア	Hy13と共に飛翔する 巣穴に2度入る（合計2時間36分） 営巣崖地付近にとまる（37分間）
2024/4/22	Hy13	A11	11:47	11:47	成鳥	メス	当該ペア	Hy12と共に飛翔する
2024/4/22	Hy14	A3	12:10	12:10	成鳥	メス	当該ペア	—
2024/4/22	Hy15	A3	12:15	12:26	成鳥	メス	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（2分間）
2024/4/22	Hy16	A3	13:25	14:29	成鳥	メス	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（1時間4分） 巣穴に入り奥へ歩いて消失（時間不明）

ハヤブサの行動記録（2024年5月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/5/10	Hy17	A11	11:00	11:00	成鳥	オス	当該ペア	Hy18と共に飛翔し餌受け渡す
2024/5/10	Hy18	A11	11:00	11:16	成鳥	メス	当該ペア	Hy17と共に飛翔し餌を受け取る 営巣崖地付近にとまり餌を食べる（15分間）
2024/5/10	Hy19	A11	13:28	14:12	成鳥	オス	当該ペア	営巣崖地付近に2度とまる（合計44分間）

ハヤブサの行動記録（2024年6月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/6/20	Hy20	A11	10:07	10:20	成鳥	メス	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（11分間）
2024/6/20	Hy21	A11	10:20	10:23	成鳥	オス	当該ペア	餌を持って飛翔する
2024/6/20	Hy22	A11	10:21	10:23	不明	メス	侵入個体	Hy23と共に飛翔する
2024/6/20	Hy23	A11	10:23	10:24	成鳥	メス	当該ペア	Hy22と共に飛翔する
2024/6/20	Hy24	A3	11:30	11:33	成鳥	メス	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（2分間）
2024/6/20	Hy25	A3	11:33	11:56	成鳥	オス	当該ペア	営巣崖地付近に2度とまる（合計22分間） ツバメをハンティングするが失敗
2024/6/20	Hy26	A3	12:07	13:42	成鳥	メス	当該ペア	巣内に入りヒナに給餌する（38分間） 営巣崖地付近にとまる（56分間） Hy28を追う
2024/6/20	Hy27	A11	13:42	13:50	成鳥	オス	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（8分間）
2024/6/20	Hy28	A3	13:42	13:42	成鳥	メス	侵入個体	Hy26に追われる

ハヤブサの行動記録（2024年7月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/7/5	Hy29	A3	10:14	10:34	成鳥	メス	当該ペア	巣穴に入る（2分間） 営巣崖地付近に3度とまる（合計18分間） Hy30と共に飛翔する
2024/7/5	Hy30	A3	10:16	10:16	成鳥	オス	当該ペア	Hy29と共に飛翔する
2024/7/5	Hy31	A11	10:25	10:38	幼鳥	不明	当該幼鳥	巣穴に入り餌を食べる（13分間）
2024/7/5	Hy32	A3	10:25	10:25	不明	不明	不明	—
2024/7/5	Hy33	A11	10:32	10:32	幼鳥	不明	当該幼鳥	—
2024/7/5	Hy34	A3	10:40	10:42	成鳥	不明	当該ペア	—
2024/7/5	Hy35	A11	10:42	10:43	幼鳥	不明	当該幼鳥	Hy36と共に飛翔する
2024/7/5	Hy36	A11	10:42	10:43	幼鳥	不明	当該幼鳥	Hy35と共に飛翔する
2024/7/5	Hy37	A3	10:59	10:59	成鳥	メス	当該ペア	巣穴に入り奥へ歩いて消失（時間不明）
2024/7/5	Hy38	A11	11:04	14:00	幼鳥	不明	当該幼鳥	巣穴に入り餌を食べる（3時間56分）
2024/7/5	Hy39	A3	11:39	11:56	成鳥	不明	当該ペア	営巣崖地付近にとまる（18分間）
2024/7/5	Hy40	A11	11:56	12:17	成鳥	メス	当該ペア	巣穴に入り餌を食べる（18分間） 営巣崖地付近にとまる（3分間）
2024/7/5	Hy41	A11	11:57	14:00	幼鳥	不明	当該幼鳥	巣穴に入る（3時間3分）

8.9 ツミの行動記録

○2023 年の事後調査

ツミの行動記録（2023年3月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2023/3/27	T4	A11	10:30	10:30	不明	不明	不明	鳴き声が聞こえる

○2024 年の事後調査

ツミの行動記録（2024年4月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/4/22	T5	A3	12:20	12:20	不明	不明	不明	—

ツミの行動記録（2024年8月）

調査日	記録 No.	定点	出現 時刻	消失 時刻	年齢	性別	個体識別 (推定含む)	特記事項
2024/8/24	T6	A5	9:10	9:10	不明	不明	不明	—

8.10 魚類の採捕結果一覧

○2023 年の事後調査

No.	目名	科名	種名	春季					夏季					秋季					合計
				地点1	地点2	地点3	地点4	小計	地点1	地点2	地点3	地点4	小計	地点1	地点2	地点3	地点4	小計	
1	コイ目	コイ科	コイ（飼育型）					0					0					0	0
2			キンギョ				0	1				1					0	1	
3			オイカワ				0					0	2				2	2	
4			カワムツ	4	2		6	6				6	54	3			57	69	
5			アブラハヤ	8		2	10	10	3			13	6	5		10	21	44	
6			ウグイ				0	2				2	8				8	10	
7			カマツカ	3			3	2				2	21				21	26	
8	サケ目	アユ科	アユ	15				15	1				1	5			5	21	
9		サケ科	サツキマス（アマゴ）		1	2	4	7		2	3	2	7		2	3	5	10	24
10	スズキ目	カジカ科	カジカ	7	3		1	11	5	1		1	7	11	2			13	31
11		ハゼ科	ボウズハゼ	1				1					0	1				1	2
12			カワヨシノボリ	3				3					0	1				1	4
13			ルリヨシノボリ		1			1	2	1			3	13	1			14	18
14			オオヨシノボリ	2	1		2	5	4	2		3	9	8	20		1	29	43
合計				43	8	2	9	62	33	9	3	6	51	130	33	3	16	182	295

地点1：富士川，地点2：石合川下流，地点3：石合川上流，地点4：長瀬沢

○2024 年の事後調査

No.	目名	科名	種名	春季					夏季					秋季					合計
				地点1	地点2	地点3	地点4	小計	地点1	地点2	地点3	地点4	小計	地点1	地点2	地点3	地点4	小計	
1	コイ目	コイ科	コイ（飼育型）					0	1				1	1				1	2
2			キンギョ					0					0					0	0
3			オイカワ					0					0	5				5	5
4			カワムツ	3				3	8				8	24				24	35
5			アブラハヤ	10	9			19	4	14		6	24	2	3		9	14	57
6			ウグイ					0					0	3	1			4	4
7			カマツカ	2				2	1				1	1				1	4
8	サケ目	アユ科	アユ	5	2			7	3	2			5	2			2	14	
9		サケ科	サツキマス（アマゴ）		3	3	6	12		1			1	1	3	5	5	14	27
10	スズキ目	カジカ科	カジカ	11	3	3	2	19	9	8			17	6	4	6	2	18	54
11		ハゼ科	ボウズハゼ					0					0	7				7	7
12			カワヨシノボリ					0	1				1					0	1
13			ルリヨシノボリ		4		1	5	1	1		20	22	5	12		3	20	47
14			オオヨシノボリ	1	2		1	4	7	7		3	17	5	12		1	18	39
合計				32	23	6	10	71	35	33	0	29	97	62	35	11	20	128	296

地点1：富士川，地点2：石合川下流，地点3：石合川上流，地点4：長瀬沢

No.	門名	綱名	目名	科名	種和名	冬季								春季								夏季								合計			
						地点1		地点2		地点3		地点4		小計	地点1		地点2		地点3		地点4		小計	地点1		地点2		地点3			地点4		小計
						定量	定性	定量	定性	定量	定性	定量	定性		定量	定性	定量	定性	定量	定性	定量	定性		定量	定性	定量	定性	定量	定性		定量	定性	
177	節足動物門	昆虫綱	ハエ目（双翅目）	ホソカ科	マダラホソカ								1	1															0	1			
178					クロホソカ												0														0	0	
179				ブユ科	ツノマユブユ属	16		1								17					6									6	0	23	
180					アシマダラブユ属	359	8	25	1	3	1	2	6	405	1	8	14	3	1		1		28		2						2	435	
181				ナガレアブ科	クロモンナガレアブ											0			1				1				1				1	2	
182					ハマダラナガレアブ												0						0		1					1	1		
-				ナガレアブ科	ナガレアブ科											0			1				2							1	1	3	
183					アブ科	アブ科										0		1					1						1		1	2	
184				アシナガバエ科	アシナガバエ科											0							0					1			1	0	
185					オドリバエ科	オドリバエ科										0							0								0	0	
186			コウチュウ目 （鞘翅目）	ゲンゴロウ科	モンキマメゲンゴロウ										0		2						2							0	2		
187					サワダマメゲンゴロウ											0								0				2			2	2	
188				ガムシ科	マルガムシ										0								0							0	0		
189					コモンシジミガムシ										0								0							0	0		
190				ヒメドロムシ科	ハバビロドロムシ										0								0							0	0		
191					ナガアシドロムシ属										0	1							1							0	1		
192					ツヤヒメドロムシ										0								0				1			1	1		
-					キタマルヒメドロムシ属										0								0			1				0	0		
193					ゴトウミゾドロムシ										0					1			1	7			1			8	9		
194					アカモンミゾドロムシ								1		1								0							0	1		
195					ツヤドロムシ										0	1							1	1						1	2		
196					ミゾツヤドロムシ										0								0							0	0		
-					ツヤドロムシ属										0						1		1	2						2	3		
197				ヒラタドロムシ科	ヒメマルヒラタドロムシ						1			1					3				3				1			1	5		
198				ナガハナノミ科	エダヒゲナガハナノミ属									0								0								0	0		
199				ハチ目（膜翅目）	ヒメバチ科	ミズバチ								0									0		1					1	1		
合計						1603	104	908	93	188	82	387	184	3549	92	70	192	80	357	33	92	48	964	397	85	105	70	54	77	60	81	929	5442

地点 1：富士川，地点 2：石合川下流，地点 3：石合川上流，地点 4：長瀬沢

No.	門名	綱名	目名	科名	種和名	冬季								春季								夏季								合計			
						地点1		地点2		地点3		地点4		小計	地点1		地点2		地点3		地点4		小計	地点1		地点2		地点3			地点4		小計
						定量	定性	定量	定性	定量	定性	定量	定性		定量	定性	定量	定性	定量	定性	定量	定性		定量	定性	定量	定性	定量	定性		定量	定性	
177	節足動物門	昆虫綱	ハエ目（双翅目）	ホソカ科	マダラホソカ									0	1								1							0	1		
178					クロホソカ											0								1							0	1	
179					ブユ科	ツノマユブユ属			3		1		4			8								1							0	8	
180						アシマダラブユ属		58	14	15	34	6		2	2	131	2	1	3		1			6	4	17		1			8	9	157
181					ナガレアブ科	クロモンナガレアブ										0		4						1	6	11					1	1	12
182						ハマダラナガレアブ										0																0	0
-					ナガレアブ科	ナガレアブ科										0																0	0
183					アブ科	アブ科										0		1													1	1	2
184					アシナガバエ科	アシナガバエ科										0		1														0	1
185					オドリバエ科	オドリバエ科		1								1																0	1
186				コウチュウ目 （鞘翅目）	ゲンゴロウ科	モンキマメゲンゴロウ			1						1		1							1							0	2	
187						サワダマメゲンゴロウ									0													1			1	1	
188					ガムシ科	マルガムシ										0						1			1	2						0	2
189						コモンシジミガムシ										0	1								1							0	1
190					ヒメドロムシ科	ハバビロドロムシ										0									1	1						0	1
191							ナガアシドロムシ属									0		1								1						0	1
192							ツヤヒメドロムシ									0	1									1						0	1
-							キタマルヒメドロムシ属		1		4			1		6											0					0	6
193							ゴトウミゾドロムシ									0													1			1	1
194							アカモンミゾドロムシ									0																3	3
195							ツヤドロムシ									0										0						0	0
196							ミゾツヤドロムシ									0				1						1						0	1
-							ツヤドロムシ属									0	3	2	2				1			8						0	8
197						ヒラタドロムシ科	ヒメマルヒラタドロムシ					2			2						1	3			1	5				1		1	8
198						ナガハナノミ科	エダヒゲナガハナノミ属			1					1										0						0	1	
199						ハチ目（膜翅目）	ヒメバチ科			2					2										0	5	3		2			10	12
合計						414	200	376	169	158	120	316	137	1890	237	151	116	105	70	78	149	151	1057	116	53	443	55	112	49	417	38	1283	4230

地点 1：富士川，地点 2：石合川下流，地点 3：石合川上流，地点 4：長瀬沢